

室町時代 (1338~1573)

■孫の活躍…

1392年、尊氏の孫の3代将軍、足利〔1ヨ 〕は、南北朝を統一しました。



日本船は左半分を持ち、明の右半分と合わせた。

彼は、あの〔2キ 〕を作った人です。



元が衰えたことで、漢民族が明を作り、日本の正式な貿易船と〔3ワ 〕とを区別するために、〔4カ 〕という証明書を使い、朝貢という形で、日本と明は、〔5ニ 〕貿易を行いました。



室町幕府を開いた足利尊氏の孫、3代将軍足利義満。1392年に南北朝を統一。勘合貿易(日明貿易)を実施。

1368年、国内の混乱で元が衰えると、漢民族が明を建国した。この大陸の混乱に乗じて、倭寇が多発した。足利義満は、明と貿易をするとき、「倭寇じゃないよ」と区別するため、勘合と言う合い札を作った。

日本は、刀、銅、硫黄などを輸出、銅銭、生糸、絹織物、書画を輸入。

室町時代前半を、北山文化と言う。

■鎌倉時代の補佐は「執権」でした…

室町幕府のころの将軍の補佐を、〔6★カ 〕といいます。



宋銭、明銭 明の焼き物

■奈良時代「国司」、鎌倉時代「守護」、室町時代は…

奈良時代の大宝律令から生まれた

〔7 〕(地方都市の政治部長)を、

鎌倉時代に源頼朝が作った

〔8 〕(地方都市の用心棒)が吸収した。結果、

室町時代には、〔9★シ 〕が誕生しました。

〔10 a~g〕を答えよ。

1392年に、高麗を滅ぼして、

李成桂が、朝鮮に、

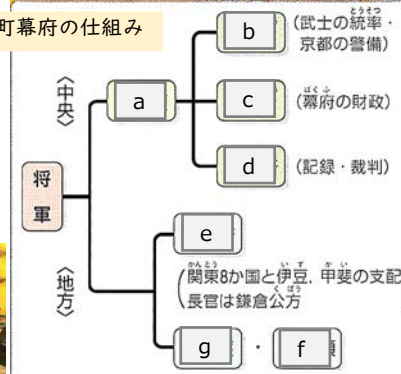
〔11 〕を

建てた。



花の御所:室町時代の将軍のおウチは、有名な木を植えられていた。

室町幕府の仕組み



eの鎌倉の機関は、足利一族がついた。

国司(奈良時代) → 守護(鎌倉時代) → 守護大名(室町前半) → 戦国大名(室町後半)。

解答欄

- 1. -----
2. -----
3. -----
4. -----
5. -----
6. -----
7. -----
8. -----
9. -----
10. a -----
b -----
c -----
d -----
e -----
f -----
g -----
11. -----

答え

- 1. 義満
2. 金閣
3. 倭寇
4. 勘合
5. 日明 (勘合貿易)
6. 管領かんれい
7. 国司
8. 守護
9. 守護大名
10. a 管領
b 侍所
c 政所
d 問注所
e 鎌倉府
f 守護
g 地頭
fg 順不同。
11. 朝鮮国

室町時代（1338～1573）

■奈良時代「国司」、鎌倉時代「守護」、室町時代は…

南北朝が統一され、安定してきたので、商売が発達。室町時代の運送屋は、陸担当の〔1バ 〕と、海担当の〔2ト 〕があります。



馬借（陸担当）

また、金融業者で有名なのは、

〔3ド 〕と〔4サ 〕です。ちなみに、室町時代の同業者組合を〔5★ 〕といいます。



祇園祭のようす



田植えのようす

■室町時代はなぜ一揆が増えたのか…

以上のように、商業が発達したおかげで、

港には〔6ミ 〕町、

寺社前には〔7モ 〕町ができました。



室町の町並み



職人のようす

また農村でも〔8ソ 〕と呼ばれる自治組織ができ、農民が団結していきました。



一揆の記録：岩にほられたお地蔵さんと、借金帳消しの宣言。(奈良市)

7 村のおきて（部分要約）

- 寄附があることを知らせて、二度出席しなかった者は五十文のぼつをあたえる。
- 森林の苗木を切った者は五百文のぼつをあたえる。
- 若木の葉をとったり、くわの木を切ったりした者は百文のぼつをあたえる。
(今堀日吉神社文書)

これが室町の、村のおきてだ。

ところが、この団結によって、

室町時代には、たくさん一揆が起きました。

山城（京都府）の〔9ク 〕一揆、

加賀（石川県）の〔10イ 〕一揆、

正長の〔11ド 〕一揆が、それです。

同じ田畑で、麦と米を、時期をずらして作る。

これを〔12 〕作と言います。

応仁の乱のあと、京都の町では、〔13 〕と

呼ばれる裕福な商工業者によって、祇園祭が

盛大に行われました。

一揆とは、集団で何かを要求すること。結果、たびたび武力を使うことになるが。

土一揆…室町時代の一揆を指す。年貢の軽減、借金の帳消しを要求。

農民一揆…江戸時代の一揆。領主や代官に、年貢の軽減を要求した。



一向一揆の旗。進めば往生極楽、退けば無間地獄。

解答欄

1. -----
2. -----
3. -----
4. -----
5. -----
6. -----
7. -----
8. -----
9. -----
10. -----
11. -----
12. -----
13. -----

答え

1. 馬借
2. 間（問丸）
3. 土倉
4. 酒屋
5. 座
6. 港町
7. 門前町
8. 惣
9. 国
10. 一向
11. 土
12. 二毛
13. 町衆

室町時代 (1338~1573)

意志むなしい(1467)応仁の乱



■国司と守護、2人分の力がある守護大名が誕生したことで

8代将軍、足利 [1ヨ] のころ、

[2ホ] 氏と [3ヤ] 氏が対立しました。

1467年から11年間続いたこれを [4★オ] の乱といいます。

■この乱は戦国の世をつくる分岐点となった…

この乱によって勝ち残った守護大名たちは、

[5★セ] 大名となりました。このように、

武力を使って、実力がある者が、もっと実力がある者を倒す風潮を [6★ゲ] といいます。

そしてこのころから、戦国時代に突入します。

戦国大名たちは、独自の法律を作りました。

この法律を、[7★ブ] 法といいます。

また、荘園領主を認めず、自分で支配し、

近くに住んでいる大名との戦争に備えて、

[8ジ] 町を作りました。

それまでのお城は、[9] に

築かれていたが、交通に便利な

[10] に築きました。

さらに、何でも自分でたくて、

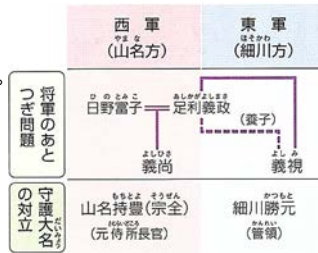
用水路を建設したり、

鉱山の開発もしました。特に、

[11] 銀山(島根県)の

開発に力を入れ、良質の銀が、

大量に手に入りました。



分国法の例 (部分要約)

朝倉氏
 一 本拠である朝倉領のほか、国内に城を構えてはならない。全ての有力な家臣は、一粟谷に引越し、村には代官を置くようにしなさい。
 (朝倉孝景家々-p.90)

誠臣氏
 一 げんかをした者は、いかなる理由による者でも処罰する。
 一 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁止する。
 (甲州法度之次第)

分国法：「国々」が、独自のきまりを作った。

島根県の石見銀山は、新しい技術によって、銀の産出量が増加。ヨーロッパや中国に注目された。その技術が、佐渡金山にも伝わった。また、戦国大名がその技術を利用して、金貨や銀貨を造るようになった。

解答欄

1. -----
2. -----
3. -----
4. -----
5. -----
6. -----
7. -----
8. -----
9. -----
10. -----
11. -----

答え

1. 義政
2. 細川
3. 山名
4. 応仁
5. 戦国大名
6. 下剋上
7. 分国法
8. 城下
9. 山
10. 平地
11. 石見

室町時代（1338～1573）

■室町と江戸は文化が2つある…

室町時代の文化は2つあります。

前半を〔1キ 〕文化といい、
後半を〔2ヒ 〕文化といいます。



鹿苑寺金閣 三層



慈照寺銀閣 二層

室町の文化は、鎌倉時代に栄西が宋からもたらした、

〔3 〕を飲む習慣ができ、〔4 〕を当てるゲームが
楽しまれました。人が集まると、和歌の上の句と下の句を、
交互によむ〔5 〕も流行しました。また、貴族や武士は、
観阿弥・世阿弥の親子が大成した〔6★ノ 〕を見ました。



能：現代

室町時代

3代将軍の足利〔7★ヨ 〕が、金閣を作りました。

前半は、金閣を作るくらい、豪華な貴族と武士の、融合文化です。



雪舟

■室町と江戸は文化が2つある <後半>

〔8★セ 〕が、洗めな水墨画をつくり、
能の合間には、〔9★キ 〕が行われました。

〔10イ 〕などの御伽草子とよばれる
絵入りの物語も、読まれました。

8代将軍の足利〔11★ヨ 〕が、

〔12★シ 〕造の銀閣を作りました。

後半は、このように、質素で気品のある、渋い文化でした。



龍安寺りょうあんじの
石庭：
室町幕府の有力者である
細川勝元が、禅寺に作った、
枯山水庭園。世界遺産に
登録されている。庭園を
造るのに活躍する人は、
河原者である。

室町時代後半。
水墨画：
宋や元で盛んだっ
た、墨一色で描く
水墨画が流行した。



書院造：床の間があり、
書画や生け花が
飾られた、簡素で、
気品のある造り。

これは、足利義政の
書斎である。

解答欄

1. _____
2. _____
3. _____
4. _____
5. _____
6. _____
7. _____
8. _____
9. _____
10. _____
11. _____
12. _____

答え

1. 北山
2. 東山
3. 茶
4. 茶の産地
5. 連歌
6. 能
7. 義満
8. 雪舟
9. 狂言
10. 一寸法師
11. 義政
12. 書院